

## WISYCOM BT App-ユーザーガイド

WISYCOM BT App は Android や iOS のモバイルデバイスにて Bluetooth で接続して WISYCOM のデバイスをリモートコントロールやモニターできるソフトウェアです。

### 必要動作環境

- Android Android10 以上
- iOS iOS8 以上

WISYCOM デバイスと接続する為には Bluetooth と位置情報サービスを“オン”に設定する必要があります。

### WISYCOM BT App 対応機種

型番	タイプ	必要なファームウェア
MTP60	トランスミッター	V1.6.0
MCR54	レシーバー	V1.23.0
MCR54-DUAL	レシーバー	V1.23.0

### モバイルデバイスとの接続方法

- MTP60：メニューの Setting→BT→Pwr を Yes にセットして下さい
- MCR54、MCR54-Dual：メニューの BT→Power on を Yes にセットして下さい

ペアリングを行う際にモバイルデバイスより更なるセキュリティを求められる場合、WISYCOM デバイスはペアリングのスタンバイモードのまま 30 秒間とどまります。

その際はメニュー内の Passcode を Yes にセットしてください

## アプリ概要

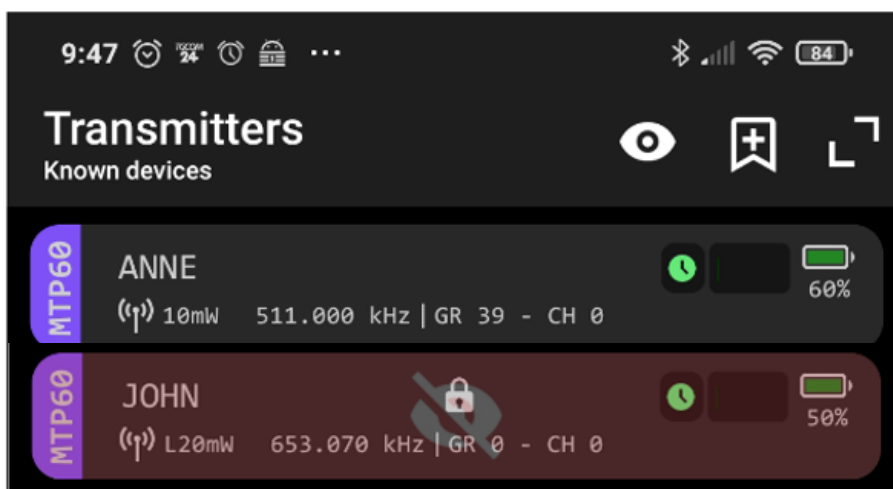


## View セットアップ

目のアイコンをタップすると設定を変更できます



目のアイコンに斜線が入っていない場合 Known devices の View Settings が“disable”に設定されているデバイスは赤い背景で表示されます

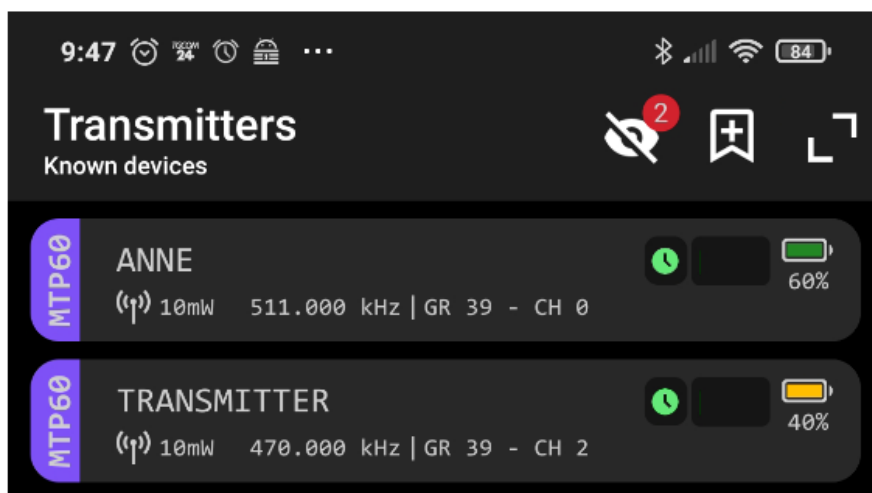


目のアイコンに斜線が入っている場合は Known devices の View Settings が“disable”に設定されているデバイスの表示を隠します。

目のアイコンの横に隠れている WISYCOM デバイスの台数の数が表示されます

※初期設定は“enabled”に設定されております。

“disabled”に設定する場合は setting>known devices にて目のアイコンをタップして disabled に設定してください



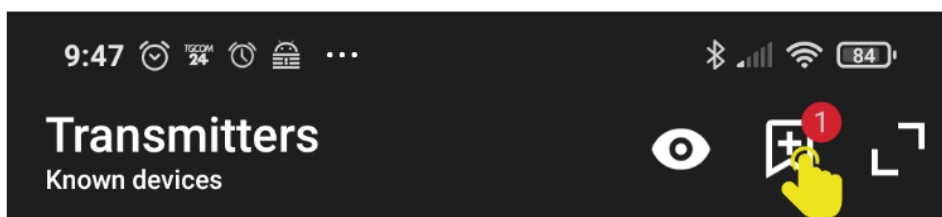
## デバイスリスト



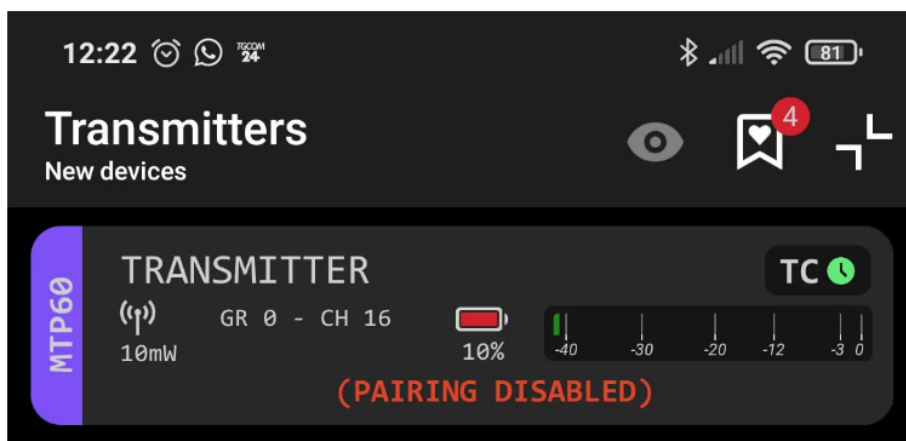
タップすると接続したことがあるデバイスと新規デバイスの切り替えを行います

初期設定は接続したことがあるデバイスを表示します

赤い数字は接続したことが無い新規デバイスの台数を表し、旗のアイコンに表示されます。新規デバイスを接続するには旗のアイコンをタップします



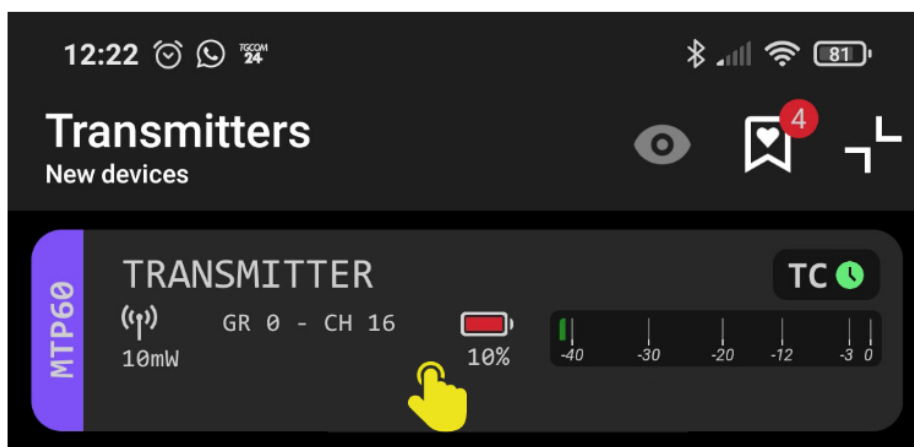
## ペアリング方法



WISYCOM BT とデバイスを接続するにはペアリングを Enable にする必要があります

MTP60：メニューの Settings>BT にて“Pairing”を Yes に設定

MCR54、MCR54-Dual：メニューの BT にて“Pairing”を Yes に設定



接続する為に WISYCOM BT の画面をタップするとデバイスのディスプレイに下記のメッセージが表示されます承認（MTP60 は SEL/ON ボタン、MCR54、MCR54-Dual は MENU/SEL ボタンを押す）すると接続が開始されます



## 画面レイアウト

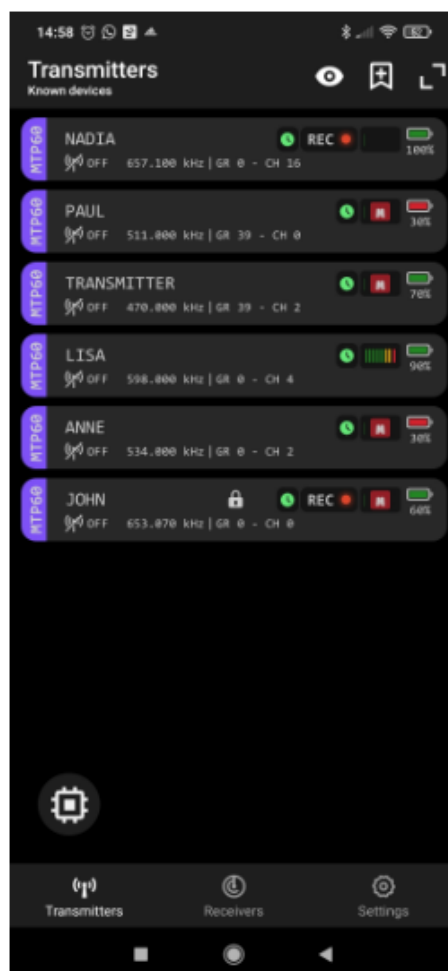


鍵括弧アイコンをタップすると接続しているデバイスの表示方法を変更できます  
 鍵括弧が内向きの場合は Standard View で外向きの場合は Narrow View となります  
 Narrow View は表示する情報を少なくして表示できるデバイスの数を増やします

Standard View



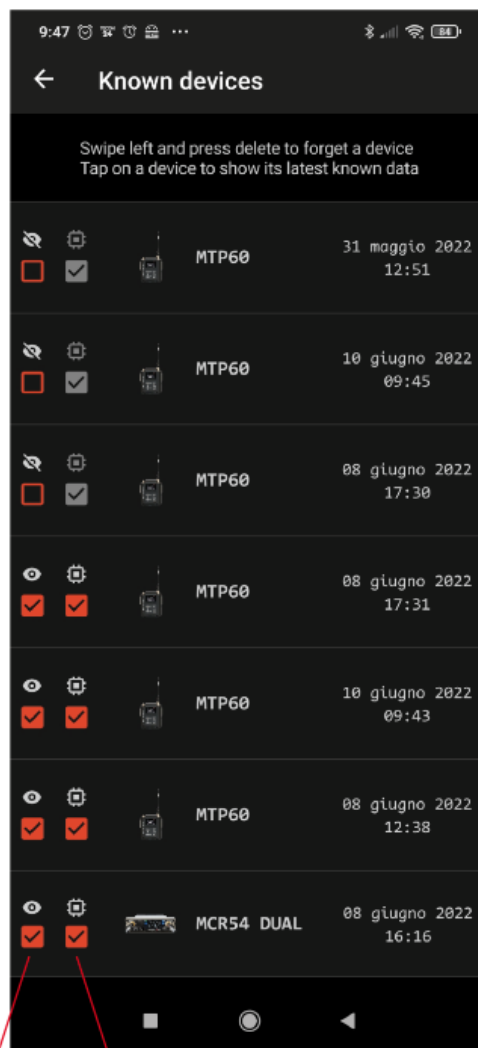
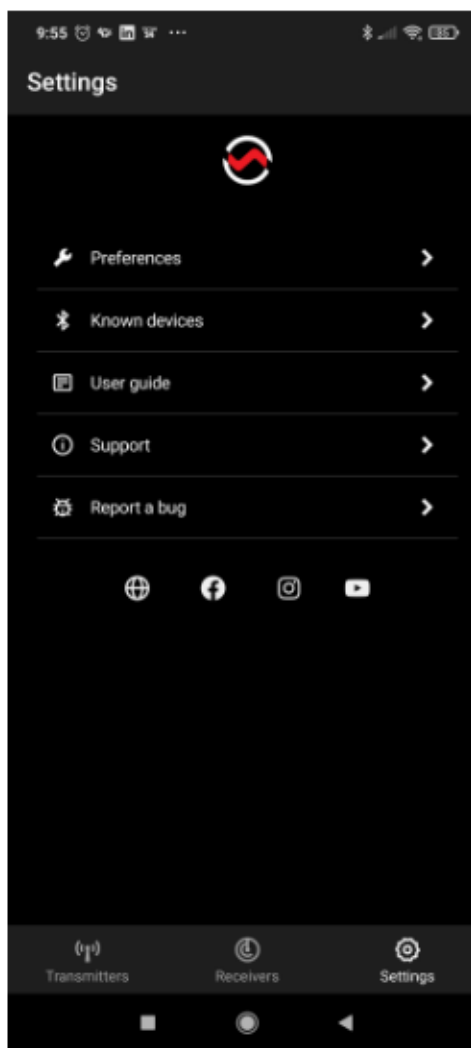
Narrow View



## Settings

Settings メニューにてアプリの設定変更、マニュアルの閲覧 (英語バージョン)、WISYCOM サポートチームへのメールの作成ができます

Known devices メニューではペアリングされたことのあるデバイスの view セットアップと multiple commands セットアップの設定を行う事ができます

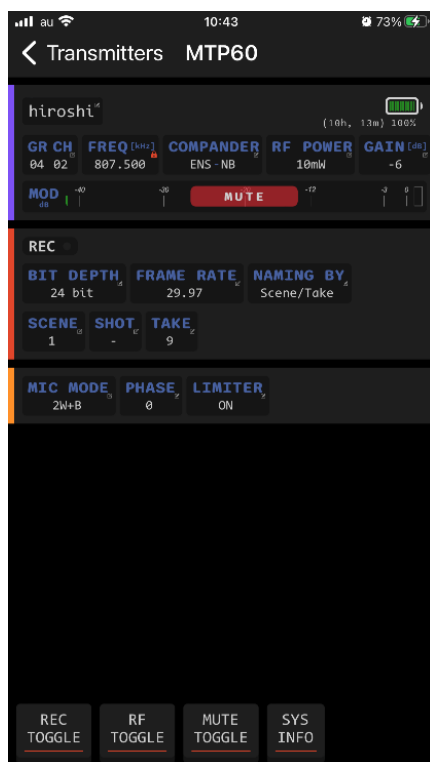
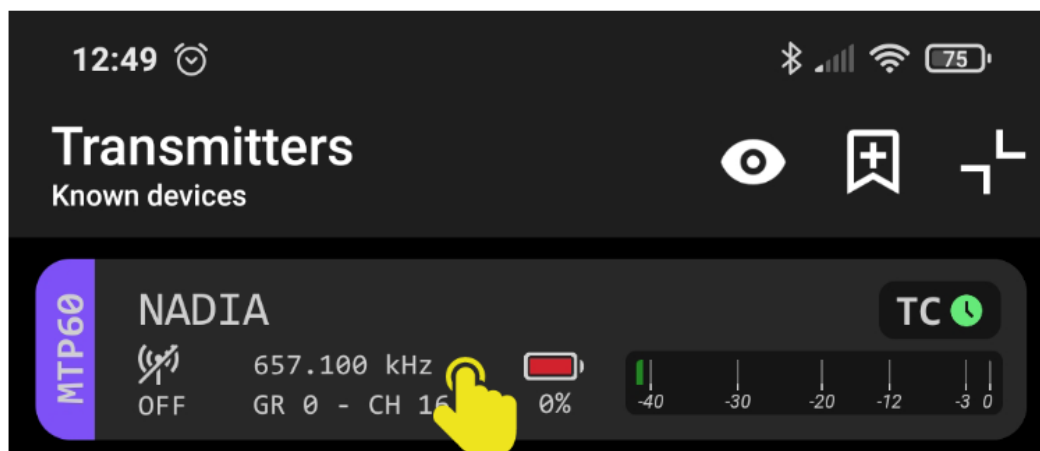


View セットアップ

Multiple command  
セットアップ

## デバイスコントロール：単体

画面下部の“Transmitters”、“Receivers”をタップして表示されたデバイスをタップするとタップしたデバイスのモニターと設定変更を行う事ができます



デバイスのメインパラメーターが表示されます

設定を変更する場合は変更する設定が表示されているスペースの右上をタップして変更画面を呼び出します。

設定を変更して保存する場合は“Confirm”、設定を保存しない場合は“Cancel”をタップします  
変更できる設定は以下の通りとなります

### transmitter

ネーム、周波数変更(B帯域はグループとチャンネルの組み合わせでの変更となります)、コンパnder、RF出力、ゲイン、ビット深度、フレームレート、ファイル作成のネームシーン、ショット、テイクの編集、マイクモード、位相、リミッター

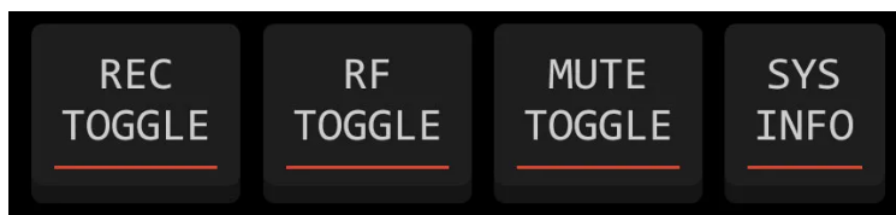
### receiver

ネーム、ゲイン、周波数変更 (B帯域はグループとチャンネルの組み合わせでの変更となります)、スケルチ、コンパnder



Transmitters、Receivers の各画面では下部にアイコンが表示されています

#### Transmitters



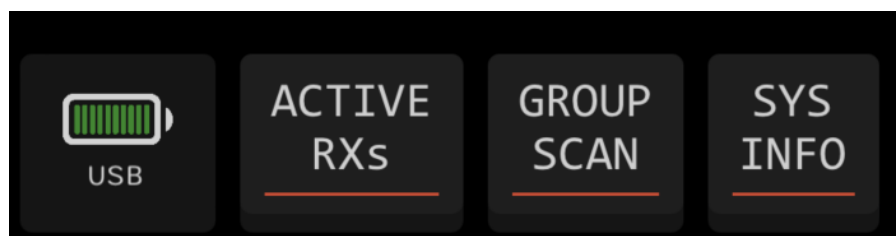
REC TOGGLE : 録音のスタート/ストップ (Micro SD カード挿入時)

RF TOGGLE : 送信の ON/OFF

MUTE TOGGLE : ミュートの ON/OFF

SYS INFO : デバイスの情報 (シリアルやファームウェアのバージョン等)

#### Receivers



ACTIVE RXs : 各レシーバーチャンネルの ON/OFF

GROUP SCAN : プリセットされたグループのスキャン

SYS INFO : デバイスの情報 (シリアルやファームウェアのバージョン等)

※GROUP SCAN の結果はスキャンしたグループ内の電波状態が一番いいチャンネルから表示されます  
“Set All”をタップすると電波状態がいいチャンネルからレシーバーの 1ch~4ch に順番に設定します

## デバイスコントロール：複数台

複数のデバイスをコントロールすることができます

この機能を使用する為には settings>Known devices メニューにて Multiple command setting が enable になっている必要があります



Transmitters の画面にて Multiple command アイコン（左の画像の画面左下部のアイコン）をタップするとコントロールできる機能が表示されます

MTP60 では MUTE の ON/OFF、送信の ON/OFF、録音のスタート/ストップをコントロールすることができます



MUTE



RF 送信



録音

赤いアイコンは各コマンドの OFF、緑のアイコンは各コマンド ON 状態です。

Operation completed succesfully for 5 devices - couldn't connect to 1 devices

OK

コマンド終了時に正確に動作したデバイスの台数を表示します

※WISYCOM BT のバージョンにより表示方法が異なる場合がございます